

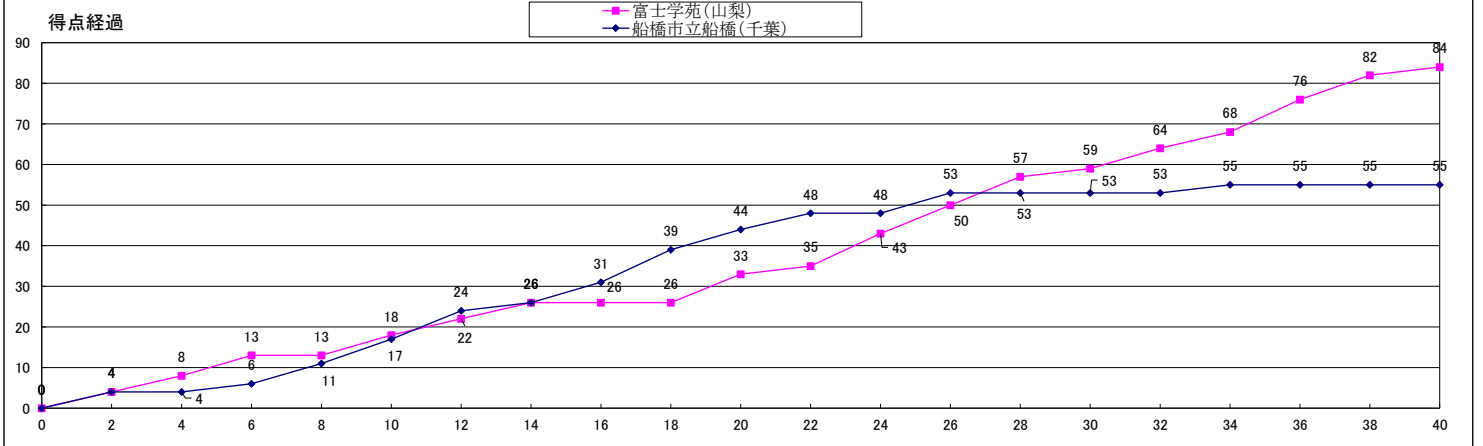
試合No.	D6	大会名	平成30年度 関東高等学校女子バスケットボール大会 兼 第72回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会								
		期 日	平成30年 6月 8日(土)		会 場		とどろきアリーナ				
女子2回戦		主 審	武藤 陽子			副 審	穂川 苑子・赤川 沙耶				
		チーム名			1P	2P	3P	4P	延長	延長	合 計
		船橋市立船橋(千葉)			17	27	9	2			55
		富士学苑(山梨)			18	15	26	25			84

船橋市立船橋(千葉)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
浅岡 茉衣	4	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
廣 未稀穂	5	0	0	0		0	5	0%	0	0		1	0	0	0	0	0	1
根津 彩里菜(CAP)*	6	19	3	7	43%	2	8	25%	6	7	86%	0	1	0	1	0	0	0
島田 莉音	7	0	0	0		0	0		0	0		1	0	0	0	0	0	0
笠木 陽衣	8	10	0	2	0%	4	7	57%	2	2	100%	0	2	1	1	0	1	1
吉田 優花	9	0	0	1	0%	0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	1	0
藤澤 菜	10	2	0	0		1	2	50%	0	0		0	0	0	0	0	0	1
幸野谷 優和*	11	9	1	2	50%	3	7	43%	0	2	0%	0	0	2	1	1	0	1
高橋 奈瑞菜*	12	6	0	3	0%	2	3	67%	2	2	100%	0	2	1	1	0	0	2
奥野 ほの香*	13	7	0	0		3	5	60%	1	2	50%	1	0	0	0	0	0	2
小川 梨温	14	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
山崎 音々奈*	15	0	0	0		0	4	0%	0	0		4	5	0	1	0	0	0
西岡 汐里	16	0	0	0		0	0		0	0		0	2	0	0	0	0	0
衣鳩 弥世	17	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
牧野 心羽	18	2	0	0		1	2	50%	0	2	0%	1	0	0	1	0	0	0
コーチ 高松 淳史																		
合計		55	4	15	27%	16	44	36%	11	17	65%	8	12	4	6	1	2	8

富士学苑(山梨)

氏 名	NO	得点	3P			2P			フリースロー			リバウンド		A	ST	BS	TO	F
			成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	成功	試投	AVG.	オフェンス	ディフェンス					
堀内 杏花*	4	0	0	0		0	2	0%	0	0		1	1	0	0	0	0	1
田中 遥	5	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	1
大嶋 星空*	6	17	0	0		8	10	80%	1	2	50%	3	1	1	1	0	0	1
佐藤 桃子*	7	20	0	0		9	13	69%	2	3	67%	0	6	4	2	0	3	1
山本 玲愛(CAP)*	8	21	5	8	63%	3	16	19%	0	0		0	3	5	2	0	0	2
芳賀 保乃圭	9	12	0	0		5	7	71%	2	2	100%	0	1	1	2	0	0	2
渡辺 菜南	10	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	1	0	0	2
古屋 日菜	11	0	0	0		0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
池谷 和実	12	0	0	0		0	1	0%	0	0		0	0	0	0	0	0	0
湯川 佑莉*	13	10	0	1	0%	5	8	63%	0	0		1	0	2	2	0	4	3
須藤 茜	14	0	0	2	0%	0	0		0	0		0	0	0	0	0	0	0
瀧森 梨里亜	15	4	0	1	0%	2	2	100%	0	0		0	3	2	2	0	0	1
16																		
17																		
18																		
コーチ 小野 利晴																		
合計		84	5	12	42%	32	59	54%	5	7	71%	5	15	16	12	0	7	14



戦評

1Q 両チーム、ハーブのマンツーマンでスタート。互いに厳しいプレッシャーの中、少ないチャンスを点に結び付けてゆく。残り5分、富士学苑が速攻から好機をつかもうとベースを上げる。対する市立船橋はタイムアウトで仕切り直し、しぶとく食らいつく。決め手を欠く中、市立船橋#6が3pts、バスケットカウントで追い上げるが、富士学苑#7がゴール下を決め、18-17で富士学苑がリードして第1Q終了。

2Q 市立船橋が#8、#6を中心に得点するのに対し、富士学苑は#7のドライブインや#6のゴール下で応戦する。拮抗した試合展開の中、市立船橋がDFプレッシャーを強め、速攻で連続得点し、点差を徐々に広げ始める。富士学苑も交代で流れを変えようとするが、点差は縮まらず、44-33と市立船橋がリードして前半終了。

3Q 開始早々、富士学苑がリバウンド・パスカットから速攻に持ち込み、連続得点に成功する。市立船橋は悪い流れをタイムアウトで断ち切ろうとするが、富士学苑のランプレーについていく展開が続く。残り3分、富士学苑#8の3ptsで逆転に成功し、その後も厳しいDFで逆転を許さず、59-53と富士学苑がリードして第3Q終了。

4Q 逆転を狙う市立船橋だが、富士学苑得意のランプレーを許してしまう。市立船橋は交代を織り交ぜ、DFプレッシャーを強めることで、自分たちの流れを作ろうとするが、リバウンド・ルーズボールの球際を富士学苑がごとごとく制し、84-55で富士学苑が勝利し、Bブロック準決勝へと駒を進めた。